

ひまわり 新風

学校だより*第12号

自ら学び かおれよ 本庄

—本庄っ子の自信と誇りを持つとう—

佐賀市立本庄小学校

平成21年11月12日 文責 校長 貞包弘章



紅色や黄色の季節



子どもたちの秋のスケッチ会の絵を見ていますと、色とりどりの鮮やかな作品が数多くあります。季節の移り変わりを感じながら、どの子も作品づくりに熱心に取り組んでいました。

1年生は、先日「芋ほり」を本庄幼稚園の年少さんで行いました。大きな芋もあり、なかなか掘れなくて悪戦苦闘をしながらみんなで協力して収穫していました。たくさんの芋が穫れたので、その芋をつかってどんな料理ができるのか楽しみです。



感謝しながら食べた「おにぎり」

11月4日は、佐賀市の「おにぎりの日」でした。登校時に見かけた子どもたちは、お家の方と一緒に作ったおにぎりが入った袋を大事そうに抱えていました。

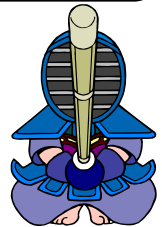
昼食時には、それぞれのクラスで考えた場所で、友だちと一緒に「おにぎり会食」。会話もうんと弾んでいました。きっと、塩味のきいたおにぎりは、家族の方の愛情が一杯こもっていて、どんな豪華な料理よりもおいしかったと思います。

ありがとうございました。

おはようの言葉でともそう 地域の灯

これは、本年度の佐賀市青少年健全育成に関する標語で本校6年生の直原由佳さんの作品です。この標語が、見事に佐賀市で特選となっています。温かい気持ちが伝わってきますね。これからいろいろところで、この作品を見かけることでしょう。

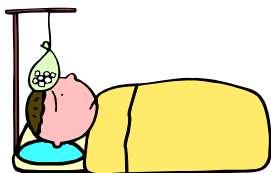
また、11月3日の文化の日に行われた「佐嘉神社旗争奪少年剣道大会」の小学校低学年の部（4年生以下）で、本庄少年剣道クラブが優勝しました。高学年の部（5・6年生）でも3位になっています。日頃の練習の成果ですね。おめでとうございます。



気になること

インフルエンザの感染が、まだまだ広がっています。本校でもようやく落ち着いた感じでしたが、今週から再び罹患する子どもが始め、まだまだ油断できない状況です。

土曜日・日曜日・祝日などに外出される時にも、周りはインフルエンザが流行していることに十分気をつけてほしいと思います。来週は、修学旅行や秋のバス旅行も予定しています。



本校で防犯ブザーを持っている児童は、全体の46%という調査結果がでました。また、登下校中に身に付けている児童はさらに減って、全体の24%です。中には、身に付けていても電池が切れていて使えない状態の子どももいるようです。

防犯ブザーの所持率が低いこと、使えない状態で身に付けていることは、子どもの安全面がとても危惧されます。これからますます日暮れも早くなってきます。できるだけ防犯ブザーを携帯するようお願いします。

本校で携帯電話を持っている児童は、全校で59名です。1年生はさすがに少ないのですが、その他の学年はあまり変わらない所持数でした。ご家庭では安全面を考えられていることとは思いますが、人間関係の希薄化やコミュニケーション能力が問われている今、子どもの健やかな成長や携帯電話の持つ危険性について十分にご配慮いただき、どうかご家庭でしっかりとしたルール作りをお願いしておきます。